

記入例【退職により普通徴収に切替】

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

年度		1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度
特別徴収義務者 指定番号		0	0	0
宛名番号		0	0	0
担連 当 者 先	所属	人事課		
	氏名	特徴 花子		
電話	000-000-0000			
所在地	〒 123 - 4567			
フリガナ	〇〇県××市△△1-2-3			
フリガナ	カブシキガイシャ マルマル			
氏名又は名称	株式会社 〇〇			
個人番号 又は法人番号	1	1	1	1
フリガナ	姓	キヨス	名	タロウ
氏名	清須		太郎	
生年月日	平成	7	年	7
個人番号	0	0	0	0
受給者番号	123			
1月1日 現在の住所	清須市〇〇4-5-6			
異動後 の住所	△△市××7-8-9			
(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異	
120,000	6 月から 8 月まで 30,000 円	9 月から 5 月まで 90,000 円	令和〇	1
円	円	円	〇	〇
ご担当者様の連絡先を必ず記入してください。				
事由・理由				
1. 退職 2. 転勤 3. 退職・長欠 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他				
異動後の未徴収税額の徴収方法				
3 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)				

注意
3 給与支払者の現在の住所(個人番号)を記入してください。
2 1 宛名番号(個人番号)を記入してください。

※右へ
特別徴収税額の決定・変更通知書(特別徴収義務者用)に記載されている指定番号、宛名番号を記入してください。

退職した方について記入してください。異動後の住所は、1月1日現在の住所と同じ場合は記入不要です。

【例】8月分(9月10日納期限分)まで特別徴収する場合
(ア) 特別徴収税額(年税額) 120,000円(6月から翌年5月分)
(イ) 徴収済額 30,000円(6月から8月分)
(ウ) 未徴収税額 90,000円(9月から翌年5月分)
特別徴収税額の決定・変更通知書(特別徴収義務者用)で金額を確認し、記入してください。
(ウ)の金額が普通徴収税額(本人から納付する金額)となります。

1~3のいずれかの番号を記入してください。

1. 特別徴収継続の場合	(特別徴収義務者指定番号)	〒	フリガナ	氏名又は名称
2. 一括徴収の場合	理由	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	(上記(ア)と同額)	月分(翌月10日納期限分)で納入します。
3. 普通徴収の場合	理由	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため	※市町村記入欄	処理事項 入力 確認

1月1日から4月30日までの間に退職した者に未徴収がある場合は、一括徴収することが義務づけられています。
※特別徴収義務者用はコピーをお取りください。